

令和4年度

市教研 紀要

DIGEST



市教研の魅力大切に

千葉県教育研究会 会長 島尾 永治 (緑町小)

市教研は、前身の千葉県教育研究集会から発展し、57年目となります。今年度は、統一主題である「自ら学び心豊かに生きる力を身につけた児童生徒の育成」に基づき、28部会で主題を設定して研究や研修に取り組みできました。各部会で創意工夫して感染予防に努め、研修の機会を確保することができました。

市教研の大きな魅力は、初任者から管理職まで幅広い世代が意見交換をしながら、一緒に研修できることです。今年度も参集やオンライン等の形態で、多くの会員の間で意見交換や情報交換ができ、自分自身の大きな学びにつながったことと思われまふ。

今後、教育現場を取り巻く環境は速い速度で変容していき、その変化に柔軟かつ適切に対応することが求められています。本紀要ダイジェストに、各部会の研究主題や概要が掲載されていますので、是非他部会の実践や取り組みを参考にさせていただけたらと願っています。会員の皆様の力で、市教研がさらに魅力ある研修の場となることを期待しています。

令和4年度 活動日程及び内容

4月19日(火)	部会	役員選出、研究計画
5月10日(火)	総会	
5月17日(火)	部会	6月授業の事前研究等
6月21日(火)	部会	授業研究等
8月24日(水)	全体会	教育講演会
	部会	各部の計画により実施
9月13日(火)	部会	10月・11月の授業事前研究等
10月18日(火)	部会	授業研究等
11月15日(火)	部会	授業研究等
1月17日(火)	部会	研究のまとめ、本年度のまとめ
1月19日(木)	座談会	

教育講演会

講師

大山 加奈氏

「繋ぐ～バレーボールが
教えてくれたこと～」



千葉県教育研究会
研究紀要 第56集・付冊

国語

確かな学力の育成をめざした魅力ある
国語科の学習のあり方（小中共通）

2年ぶりに全部会で指導案検討、検証授業が実施されました。児童の確かな学力の育成をめざし、ねらいにそった言語活動の設定やICTの効果的な利用法について話し合い、個別最適な学びの実現に向けた検討を行い、魅力ある国語科の学習について研究を深めることができました。

小学校



中学校

生徒たちの確かな学力の育成のため、生徒自身が意欲的・主体的に活動する検証授業が展開されました。生徒につけたい力を明確化し、適した教材開発をすることで、魅力ある国語科学習のあり方について研究を深めることができました。

社会

新たな社会の担い手として
生きる力を育む社会科学習
～児童生徒が社会的な見方・
考え方を働かせる問題解決的な学習を通して～
（小中共通）

小学校



「生きる力」へ導く研究主題のもと、社会的な事象について学び、社会の一員として主体的に関わろうとする力を育てるため、研究を推進して参りました。児童が社会科の見方・考え方を働かせて社会的な事象を捉えていく授業が展開され、研究を深めることができました。

中学校

「生きる力」へ導く研究主題のもと、生徒の社会認識を深めさせる授業作り、研究を推進しました。資料の読み取りや生徒同士の話し合い活動など「対話的な学び」や気持ちを掻き立てる学習課題の設定などの「主体的な学び」に重点を置き、実践しました。



書写

小学校



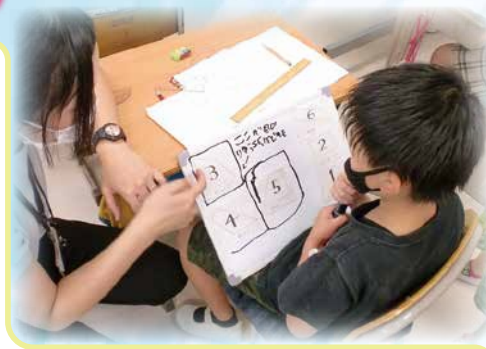
小学校1年生において、文字学習の始めとして、平仮名の書き方の授業を展開しました。整った文字を書くためのきまりを、子ども自らが発見したり、積極的に練習に取り組めたりするための手立てや練習方法が提案され、研究を深めることができました。

主体的に取り組む書写学習のあり方
～自ら考え、自ら学び、
生活に生かす書写学習をめざして～

算数

小学校

数学的に考える資質・
能力を育むための
算数学習のあり方



「知識及び技能の習得」「思考力、判断力、表現力等の育成」「学びに向かう力、人間性等の涵養」を視点に置き、主題に迫ることができるような検証授業が実践されました。数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を意識した授業が提案され、部会全体で研究を深めていくことができました。

数学

課題解決の過程に、自分の考えを他の人に説明する場面を意図的に設けた。意見交換や議論を通して、新たな考え方に気付いたり、自分の考え方をより妥当なものにしたりした。これらの学習を通して数学的な思考力、判断力、表現力等を育成することができた。

中学校

数学的な思考力、判断力、表現力等を育む
学習指導のあり方

～「対話的な学び」を重視した数学的活動を通して～

理科

小学校

目的意識をもって事象とかがわり、児童相互で対話を深め、自然に問いかけ直したり新しい概念を創造したりする問題解決的な学習のあり方を追究した。

(小中合同主題) 主体的に問題を解決できる
資質・能力を育む理科学習

(小学校主題) 理科の見方・考え方を働かせて自然とかがわり、問題を解決する児童を育む学習指導の在り方

中学校

生徒が理科を主体的に学び、問題解決の力や科学的に探究する力を身に付けるための指導法について追究した。事前に撮影した授業動画や生徒が記入したワークシートなどをギガタブで共有したことで、授業のねらいや効果的な指導方法について議論ができた。

(小中合同主題) 主体的に問題を解決できる
資質・能力を育む理科学習

(中学校主題) 自然の事物・現象を科学的に探究する生徒を育む学習指導のあり方

生活

小学校

子供が自分の思いや願いをもち、主体的に学ぶことができる学習活動を工夫したことで、対象と進んで関わることができ、気付きの質を高めることができました。



つなぎ 育みながら学ぶ意欲を高める生活科
～新たな生活科の授業づくりをめざして～

英語

小学校

例会はすべてオンラインで行っています。授業研究会では、指導案と実際の授業を録画したものの一部を見て、リモート協議会を進めました。



主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図る資質・能力の育成 (小中共通)

中学校



例会はすべてオンラインで行っています。授業研究会では、LIVE配信を行うなどできる限り先生方がオフラインに近い形で授業を見ることができるよう工夫しました。

音楽

小中合同



主体的・対話的で深い学びの実現に向けて小中学校が連携した授業づくりをし、授業実践を充実させ授業改善の基盤を築いていけるよう研究を深めました。ICT教材や教具の開発をし、効果的な活用方法を検証しました。

新学習指導要領を踏まえた
音楽科の授業改善を目指して
～9年間を見通した音楽科の学習指導～

技術

中学校



「ミニトマトの栽培」「ガイダンス」「プログラミング」を題材とした授業を実践し、生活を工夫し創造する実践的な態度を育成する授業について研究しました。

よりよい生活や持続可能な社会の構築を目指して、生活を工夫し創造する実践的な態度を育成する技術・家庭科教育の在り方
～見方・考え方を働かせる学習を通して～

造形

小学校



子どもたちの瑞々しい感性を刺激するような題材や素材との出会いを提供し、コロナ禍でも豊かなかわりやつながりが生まれる環境の工夫、新たな意味や価値をつくりだす喜びを味わえる指導法について追求しました。

家庭

小学校



食生活の学習では、栄養のバランスを考えた1食分の献立を工夫して作成することを児童一人一人がねらいをもって取り組めるようにしました。家庭での実践につながるよう、児童が主体的に取り組めるような姿を目指しました。

学びを生かし

よりよい家庭生活を創る児童の育成
— 実践的な態度につなげる指導の工夫 —



中学校

推進委員の授業紹介やギガタブを用いた授業実践の報告、研究上乗を通して、授業のイメージを広げられる取り組みを行った。また、今年度はリニューアルした千葉市美術館とも連携し、今後の活用方法やアイデアの共有を行った。

「かかわる・つながる・つくりだす」
(小中合同)



中学校

授業研究では、ディベート学習を通して、多様な視点で食生活を見直し、問題解決のための批判的思考力を養うことができました。また、感染防止策を講じた調理実習の在り方について情報共有しました。

自立し共に生きる生活を工夫し

創造する生徒の育成
～健康、安全で豊かな食生活を目指して～

道徳

年3回の研究授業、実践報告や講師を招聘した学習会などを通して、小・中学校合同で研修を重ねています。

児童生徒の発達段階に応じた道徳科の指導、道徳的な課題を一人一人が自分自身の問題と捉え向き合う「考え、議論する道徳」を進めることを重点として研究に取り組みました。



道徳的価値の理解を深め、
よりよく生きていこうとする児童生徒の育成

視聴覚メディア

情報活用能力の育成を目指した指導法の工夫
—各教科の特性に応じて—

検証授業や研修会を通して、児童の情報活用能力の育成のためのメディア活用方法を研究しています。検証授業や例会に音声・映像だけでなく、ドキュメント・スプレッドシート・Jamboardなどのテキストもオンラインを取り入れてリアルタイムに情報共有したり、医療関係者との話し合いを取り入れたりして研究を推進しました。



体育

小学校

運動の楽しさや喜びをより味わえるようにするための体育学習

について実技研修や研究報告会を通し、研修を深めました。研究授業も人数を制限した直接参観とオンライン配信を行うことで、幅広く学べるようにしました。



学校図書館

主体的・対話的で
深い学びを支える
学校図書館

読書活動や読書感想文指導などの学校図書館の利活用について、小・中学校合同で実践をもとにして意見交流を活発に行い、研修を重ねています。また、公共図書館や高校図書館見学も行いました。



生涯にわたって健康を保持増進し、
運動に親しむ子どもを育てる体育学習

保健体育

中学校

生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための保健体育指導のあり方
～ 学びに向かう力と体力を高める学習指導の工夫～

GIGAタブのタイムシフトカメラと動画機能を使用してマット運動を行った。生徒が自分自身の動きを視覚で確認できるようにしたことで、教えあい活動と課題解決活動に主体的に取り組むことができた。



学校給食

授業実践、教材研究、広報活動研究、栄養管理、衛生管理、給食管理調査、献立開発の各グループで研究を深めました。実践発表、授業研究、層別研修も行い、日々の業務に役立つ有意義な研究となりました。

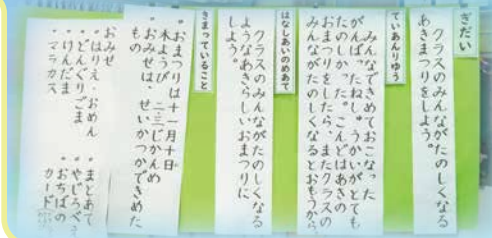


心身ともに、健康な児童生徒の育成を
図るための魅力ある学校給食をめざして

特別活動

自主的、実践的に活動し、
生きる力を身に付けさせた児童生徒の育成
— 主体的・対話的で深い学びの実現を通して —

小1学級活動(1)の「学級のみんが楽しくなる秋祭り」について、授業研究を行いました。低学年として



話し合い活動を活性化させるにはどのような手立てが有効か、教師の介入をどのようにすべきか、協議が行われました。

特別支援教育

特別な教育的支援を必要とする
児童・生徒の理解と支援・指導のあり方

特別支援教育のより一層の専門性の向上につながるように、実態把握や実態分析の仕方、児童・生徒の行動の捉え方、授業展開における手立ての工夫などを、研究授業やギガタブ等を活用した研修・研究に取り組みました。



学校園

様々な教科の方が、実習や施設見学等を通して、栽培の基礎を学んでいます。各自で、環境、生き物、食の安全性といった幅広いテーマを持って取り組んでいます。



自ら学び、心豊かな児童生徒を育てるために、
生きて働く学校園経営・環境教育のあり方
— 疑問と科学的視点を持って —

キャリア教育

生きる力を育むキャリア教育のあり方

千葉市教育センターの夏季研修で、実践を市内に広めることで、千葉市全体のキャリア教育の充実を図りました。また、キャリア教育関東ブロック大会に参加し、千葉市のキャリア教育の取組や推進の方針について発信しました。



保健養護

7つのテーマに分かれて3年計画の2年目に入りました。今年度は東京学芸大学より講師を2回お迎えし、ハイブリッド及びオンラインにて研究に関する講義と各グループの研究指導をいただきました。

豊かな心を持ち、健康な生活を
送ることのできる児童生徒の育成

安全教育

児童・生徒が自他の安全を守るために必要な「潜在危険を予測し、それに対応できる能力」を育てるには、どのようにしたらよいか。

災害や事件などを想定し、安全対策及び児童生徒の危機回避力を高めるための手立てを検討しました。また、千葉県庁や消防署、そなエリア東京での研修を通じて、安全対策への知見を広げることができました。



学校事務

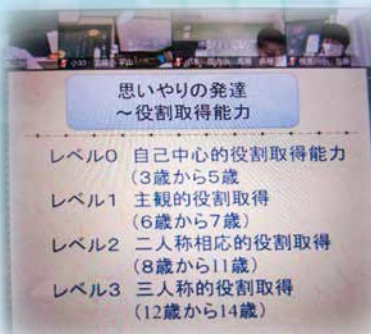
「カリキュラム・マネジメントと
事務職員の関わり」
～スタッフ・マネジメントの研究～



令和4年度はオンラインで研究を行いました。校内・外で人材を有効活用できるような仕組みを考え、働き方を最適化できるようにすることで、目指す学校の姿に繋げていけるのではないかと考え、スタッフ・マネジメントに重点を置き研究を行った。

教育相談

一人一人が豊かな心で主体的・意欲的に
学校生活を送るための教育相談的かわり
～一人一人を理解し、支援するためのよりよい手だてを求めて～



事例研究と、実践できる教育相談に関する理論・技法を学ぶ研修や講演会を行いました。特に、学校と深く関わっている方の講義を多く取り入れ、外部機関との連携の方法などについて理解を深めました。

生徒指導

社会性・連帯性のある児童・生徒の育成
－ 魅力ある学校・学級づくりを通して －

現代社会における諸問題や生徒指導上で悩んでいることについて、事例を持ち寄って検討したり、千葉市教育センター教育相談班のグループ活動やライトポート中央の施設見学を行ったりしました。また、授業研究を通して学級における望ましい生徒指導の在り方について検証し、研修を深めました。



国際教育

地球的視野に立って、
主体的に行動できる児童生徒の育成

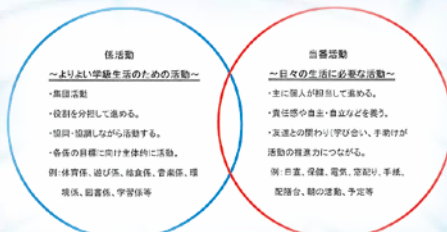
今年度の部会では、高浜一小の日本語指導と千葉大学附属小の帰国児童学級での道徳の授業実践を行いました。また教員対象に自国文化・他国文化について学ぶ機会を設け、多文化共生の視点を深めました。



幼年教育

子ども一人一人の社会性を育てる集団活動を
どう深め広げていくか。

学校生活の中で、子ども達の社会性を育てるための研究をしています。友だちと関わりながら様々な力を身につけることができるような教材を開発し、「学習を支える力」の一つとしての事例を増やしています。



総合的な学習

生きる力を育むための
総合的な学習の時間の創造
～ どこでも、だれでもできる実践を目指して～

「食品ロス」「法律」などを題材とした授業を実施し、主体的に活動する課題設定や整理・分析の在り方などについて研修を深めました。ゲストティーチャーの活用や指導事例の考察を通して指導力向上を図りました。



市教研 指導案データベース 令和4年度 追加指導案一覧

部会	学年	内容	学校・実践者名	部会	学年	内容	学校・実践者名	
国語 (小)	1	くわしくかこう「しらせたいな、見せたいな」	手塚 未菜 (北貝塚小)	生活科	1	はなややさいとなかよし ～おおきくなあれ～	澤井 菜美 (検見川小)	
	2	都賀小のすきなところを伝えるメモを書こう	村田 都佳 (都賀小)		1	あきとなかよし ～いろいろなあそびができるね～	成田 翔平 (真砂東小)	
	2	お気に入りの本をしようかしよう ～本やさんになって、本のプースをつくらう～	梅田 夏美 (小中台南小)		4	Unit5 Do you have a pen?	吉野 亜由美 (稲丘小)	
	4	ノンフィクションのホンシェルジュになろう 「ランドセルは海をこえて」	菊池 航大 (霧張東小)		6	Lesson4 welcome to Japan	鈴木 直子 (川戸小)	
	4	話し合って決めよう	春秋 和孝 (海浜打瀬小)		6	Lesson6 My Summer Vacation	羽根井 寛人 (西の谷小)	
	4	ぼく・わたしのおすすめ伝え隊	川嶋 有佳子 (大森小)		1	Program6 The Way to School	松本 友典 (加曾利中)	
	6	作品の世界をとらえ、自分の考えを書こう 「やまなし」	江戸 悠大 (長作小)	1	Program6 The Way to School	小川 雄太 (稲毛中)		
	6	具体的な事案や考えをもとに、提案する文章を書こう 「私たちにできること」～社会への提案～	水成 敬介 (真砂第五小)	2	Program3 Taste of Culture	長谷部 徹 (小中台中)		
	6	言葉を選んで、短歌をつくらう ～たのしみは…～	新田 広美 (桜木小)	3	Program3 A Hot Sport Today	的場 祐一 (千城台南中)		
	6	表現の工夫をとらえて読み、それをいかして書こう。 「日本のイイところ発見!プロジェクト」 ～6の〇編集室から～	和田 泰徳 (土気南小)	3	Program5 The Story of Chocolate	高橋 康大朗 (轟町中)		
国語 (中)	2	働くことの価値について自分の考えを深めよう ～自己開示を通して他者の考えを引き出す～	荒木 貴大 (千城台南中)	音楽 (小・中)	2	拍のまわりを感じ取ろう	小山 千絵 (真砂東小)	
	2	スピニングアウト作品を書こう～「人物像」と「背景」 を手立てとして登場人物の内面を書く～	高橋 暖 (草野中)		3	曲のかんじを生かさそう	屋敷 繁治 (平山小)	
	2	情報を編集する ～私たちのネットニュースを作ろう～	石井 勇介 (椿森中)		4	オリジナルカップスをつくらう	出山 雅敏 (本町小)	
	3	自分の人となりを伝えよう ～〇組素敵な人物辞典を作る～	岡田 加奈子 (磯辺中)		5	和音の移り変わりを感じ取ろう	加瀬 祥子 (生浜西小)	
書写	1	ひらがなのかくしゅう「せんのおわりのかきかた」	天野 愛子 (花園小)		5	いろいろな音色を感じ取ろう	大久保 美奈子 (扇田小)	
	3	火事を防ぐ	大木保乃香 (園生小)		6	曲想の変化を感じ取ろう	大宮 望美 (美浜打瀬小)	
	5	自動車をつくる工業	秋庭 悠人 (寒川小)		中2	言葉の抑揚を生かして旋律をつくらう	中村 のぞみ (越智中)	
社会 (小)	6	縄文のむらから古墳のくにへ	西川 洋祐 (桜木小)		中3	スメタナが音楽に託した思いを感じ取ろう	中村 奈緒美 (都賀中)	
	1	地理的分野「世界各地の伝統的な生活」	丸山 隆 (若松中)		中3	ポピュラー音楽を聴いて、そのよさを味わおう	保科 友希乃 (霧張中)	
	1	地理的分野「アフリカ州」 国際的な支援からの自立に向けて	星野 雄太 (霧張中)		中3	カリパの特徴を生かし、表現を工夫して旋律をつくらう	金子 香菜子 (椿森中)	
社会 (中)	1	地理的分野「北アメリカ州」	宮脇 卓哉 (誉田中)	2	わかものまほうで大へんしん ～祝!都小学校150周年ファッションショーをしよう!～	田中 穂菜美 (都小)		
	1	歴史的分野「第二次世界大戦と日本」	館 恵佑 (天戸中)	3	小さくなって発見! ～ちょっと自まんの自分だけの場所～	川上 翔 (こてはし台小)		
	3	かたちづくり	江口 真由 (磯辺第三小)	4	光のさしこむ絵をかこう ～広げよう!自分だけの新たな光の世界～	小林 敦俊 (磯辺三小)		
算数	2	かけ算(2)	山本 晃子 (千城台みらい小)	造形 (小)	5	「カードを使って」アートカードだよ、全員集合! 全部使って「みる 考える 話す 聴く」	佐藤 嘉彦 (あすみが丘小)	
	3	三角形	奥田 隼 (泉谷小)		6	音のする絵 ～伝え合おう!お気に入りの音～	中崎 潤 (都小)	
	4	垂直・平行と四角形	多胡 綾 (平山小)		造形 (中)	1	デザイン・彫塑 「なりたいたい神様に変身!オリジナル仮面づくり」	山田 窓歌 (葛城中)
	4	面積	武内 香月 (星久喜小)			1	情報教育における主体的に問題解決に取り組める生徒の育成	青木 聖典 (緑町中)
	4	がい数とその計算	奥山 陽祐 (霧張小)		2	ミニトマトの栽培	竹澤 大和 (小中台中)	
	5	面積	福重 美穂 (稲毛小)		2	情報社会の再現から考えるプログラミング	澤村 友伸 (高洲中)	
	6	資料の調べ方	笹生 万里佳 (宮崎小)	家庭 (小)	6	こんだてを工夫して	渡邊 春香 (有吉小)	
	6	分数÷分数	伏見 友那 (花鳥小)	家庭 (中)	1	B 衣食住の生活 「あなたは、生鮮食品派?加工食品派? ～さばのみそ煮から考える健康で安全な食生活～」	榎本 優希 (朝日ヶ丘中)	
	6	分数÷分数	馬場 陽日 (霧張西小)		2	B 衣食住の生活 「日常食の調理 (肉の調理) ぶた肉のしょうが焼き」	渡邊 友 (生浜中)	
	6	比とその利用	鈴木 詩歩 (あやめ台小)	道徳 (小・中)	特支	自分発見!!	小宮山 雄平 (泉谷中)	
6	比例と反比例	松川 紗弓 (千城台みらい小)	3		守りたい日本の文化	齊藤 仁美 (新宿中)		
1	文字の式	斎藤 憲一 (生浜中)	4		いろいろな友達と過ごす良さ	飯野 貴英 (千城台東小)		
1	変化と対応	佐々木 翼 (さつきが丘中)	3		幅跳び	田山 千佳 (霧張小)		
数学	1	正の数・負の数	三木 直 (星久喜中)	3	ハンドベースボール	芹川 幸一 (扇田小)		
	2	図形の調べ方	矢野 有花 (幸町第二中)	5	跳び箱運動	齊藤 大樹 (生浜小)		
	3	平方根	高木 均 (真砂中)	5	跳び箱運動	峯木 隼人 (緑町小)		
	3	図形の相似	島田 壮太 (おゆみ野南小)	5	ハンドボール	二瓶 悠也 (誉田小)		
	3	ゴムや風の力	中島 福尚 (小倉小)	5	マット運動	高澤 寛 (宮崎小)		
	3	植物の育ち方(2) 葉・茎・根	中村 隆志 (生浜西小)	6	マット運動	塩原 浩介 (稲丘小)		
	3	太陽の光	岩永 健治 (真砂東小)	6	跳び箱運動	平野 大樹 (扇田小)		
	4	水の三態変化	中島 隆洋 (千葉大附属小)	1	球技「バレーボール」	淡路 佳太 (おゆみ野南中)		
	4	わたしたちの体と運動	鴨志田 知彦 (山王小)	1	器械運動「マット運動」	千葉 祐太郎 (真砂中)		
	4	もの温度と体積	戸村 雅樹 (生浜小)	4	千葉県伝統文化・先人のはたらき	森森 真太郎 (新宿小)		
理科 (小)	5	流れる水のはたらき	美馬 浩平 (有吉小)	6	私たちにできること	宮崎 雄太 (椎名小)		
	6	体のつくりとはたらき	依田 智史 (検見川小)	6	およその形と大きさ	水野 晃夫 (検見川小)		
	6	土地のつくりと変化	高橋 哲平 (みつわ台南小)	学校図書館	中2	わくわくのおすそわけ ～読書の世界を広げよう～	豊田 誠也 (大宮中)	
	1	身近な物理現象	嘉戸 章人 (松ヶ丘中)	4	社会科「にんじんを育てる」	酒巻 美紗子 (小谷小)		
	1	身近な物理現象	剣崎 容子 (花見川中)	学校給食	実践活動に基づく研究発表	工藤 史子 (作新小)		
	2	大地の変化	青木 千恵 (磯辺中)	特別活動 (小・中)	1	クラスのみんがたのしくなるあきまつりをしよう ステップアップ! ～委員会活動～	宮田 りつ (あやめ台小)	
理科 (中)	2	電流とその利用	高柳 佳奈 (貝塚中)	特別活動 (小・中)	2	このぼくの教室 自分の強みを知り、自信をもって生きていく子に育つ対話	西都 慈英 (更科小)	
	2	生物の体のつくりとはたらき	平田 大二 (大椎中)	保健養護	1	がん教育の授業を行う上での児童生徒への配慮について ～がんに関わる人々への調査から見えてきたこと～	梅澤 佳緒里 (院内小)	
	3	運動とエネルギー	櫻井 美雪 (蘇我中)		1	がん教育の授業を行う上での児童生徒への配慮について ～がんに関わる人々への調査から見えてきたこと～	志内 幸子 (誉田小)	
	3	運動とエネルギー	竹田 潤 (草野中)		2	自分自身の強みを知り、自信をもって生きていく子に育つ対話	平野 智子 (生浜小)	
	3	化学変化とイオン	島川 勇仁 (千草台中)	5	体育科「ティーボール～ベースボール型～」	井村 友子 (星久喜中)		
	3	化学変化とイオン	島川 勇仁 (千草台中)	国際教育	英語	右かな? 左かな?	長門 正洋 (高浜第一小)	
3	化学変化とイオン	島川 勇仁 (千草台中)	総合的な学習	4～6	メガソーラーに賛成? 反対?	土井 真智子 (千葉大附属小)		
3	化学変化とイオン	島川 勇仁 (千草台中)	6	すてちゅう食べ物 きゅう助たい!	相賀 湧貴 (鶴沢小)			
3	化学変化とイオン	島川 勇仁 (千草台中)	6	ルールってなんだLaw?	大場 規雄 (千城台東小)			

授業づくり ～教師の「力の源」～

千葉市教育研究会 副会長 石川 英明 (新宿中)

学校に社会の多様な要求がなされ、日々多事に煩わされるのが教員の宿命のように言われます。しかし、時代がいかに変わっても、授業が私たちの仕事の本分であることは絶対が変わりません。面接で先生方全員に「教師としての手応えて何ですか?」と尋ねました。「子供たちに授業のねらいが届き、わかった、できたという喜びの表情に出会えた時」という回答が最も多かったです。そう答える時、先生方の表情も、とても生き生きしていました。授業づくりは仕事の本分であると同時に、私たちの「力の源」であることがよく分かります。市教研での授業づくりは苦労もありますが、校外の推進委員の力を借りられる、授業後にたくさんのアドバイスや励ましをもらえる、というリターンがあります。このダイジェストが、皆さんの次なる挑戦のきっかけとなることを願っています。

千葉市教育研究会 事務局

〒261-0003

千葉市美浜区高浜3-1-3 千葉市教育会館内

TEL **043-279-8102**

FAX **043-278-7630**

WEB <http://www.14.plala.or.jp/shikyoken/>
e-mail chibashikyoken@cameo.plala.or.jp

各部会の活動内容の詳細、授業記録は「千葉市教育研究会研究紀要第56集」本冊(学校1部配付)をご覧ください。